

参加
無料

戦後80年の節目を迎えた今年。
年々沖縄戦の体験者も高齢となり、悲惨な地上戦について
語ってくれる人も少なくなり、「平和教育」の実践がむずかしく
なっているのではないのでしょうか。
この機会に“戦争の残酷さ”“悲惨さ”“戦争の本質”などを学び
“平和”について一緒に考えてみませんか!?

体験談・朗読・合唱

6.8(日)
10:00~12:00ウェブ申込は
こちらから↓

戦前・戦中・戦後を生き抜いて
～私から伝えたいこと～
外間 邦子さん（対馬丸事件の遺族）

◎平和絵本「ずみせん」の朗読

牧志駅前ほしぞら公民館利用団体
「朗読を楽しむ会」の皆さん

◎児童・生徒による合唱

牧志駅前ほしぞら公民館利用団体
「那覇少年少女合唱団」の皆さん

講話

6.15(日)
10:00~12:00ウェブ申込は
こちらから↓

沖縄戦から何を学ぶのか？

—AI 時代の平和教育—

情報を得る（情報を疑う）+自分の言葉で考える+空気に流されない

講師：宮城 能彦さん

（沖縄大学 社会学 教授）

- ・沖縄戦を学ぶための基礎
- ・沖縄戦の実態を知る、特質を知る
- ・沖縄戦から何を学ぶのか？
- ・AI時代の私たちが学ぶべきこと
- ・沖縄戦の学び方
- －沖縄を二度と戦場にしないために－

※同時開催：パネル展示「原爆と戦争展」（沖縄原爆展を成功させる会）

場所：牧志駅前ほしぞら公民館3F ホール

対象：那覇市在住・在勤・在学の人 ※小学生未満は保護者同伴

定員：各70人

申込：牧志駅前ほしぞら公民館 TEL：917-3443

5月2日（金）9時～定員に達するまで

電話・窓口（平日9時～17時）、ウェブにて